



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が箱根町立郷土資料館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、令和5年4月20日に箱根町立郷土資料館（神奈川県箱根町）に導入されました。



導入の背景と ポケット学芸員選定理由

箱根町立郷土資料館では、来館者への情報発信サービスの充実が課題となっており、特に近年増加している外国人観光客に対し、多言語に対応した展示案内が懸案でした。その一方で、限られた展示スペースから複数の外国語による案内の提供が難しいといった問題もあり、これらを解決するものとして、来館者のスマートフォンを利用したガイドアプリを導入することとなりました。中でも「ポケット学芸員」は、全国でも多くの導入事例があり、アプリの普及率も高い点や、多言語切り替えも容易に行える点が、導入にあたっての魅力となりました。

配信コンテンツの特徴

箱根町立郷土資料館では常設展示を16のコーナーに分けて紹介していますが、各コーナーの説明文を日本語のほか、英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語の外国語でも提供しています。今後、展示資料の解説文など、コンテンツの充実を目指す予定です。

箱根町立郷土資料館について

今では国際的な温泉観光地として知られる箱根ですが、長い間にわたる火山活動によって湧出する温泉が古くから利用され、江戸時代には既に、「箱根七湯」と呼ばれた7つの湯治場が知られていました。この箱根七湯が有名となった江戸時代以降、病気療養のための湯治場から観光地への変貌する様子や、近代の温泉開発や交通網の整備によって箱根が国際的な観光地へと移り変わる歴史について紹介しています。このほか、ミニチュアの「わらじ作り」体験ができるコーナーもありますので、お立ち寄りの際はぜひチャレンジしてください。

導入施設

箱根町立郷土資料館

〒250-0311 神奈川県箱根町湯本266

電話 0460-85-7601

<https://www.town.hakone.kanagawa.jp/www/contents/1100000002051/>

2023年4月30日時点でサービス提供中 および提供予定のミュージアム

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森美術館／札幌芸術の森野外美術館／アイヌ文化交流センター(サッポロピリカコタン)／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚公園／中島・湖の森博物館／洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパーク／史跡入江・高砂貝塚／入江・高砂貝塚館／とうや湖ぐるっと彫刻公園／洞爺湖芸術館／八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館／八戸市博物館／史跡根城の広場／一関市博物館／岩手県立博物館／仙台市博物館／石巻市博物館／歴史と文化の美術館 わらへの里／諸橋近代美術館／いわき震災伝承みらい館／茨城県近代美術館／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／歴史と未来の交流館／群馬県立土屋文明記念文学館／飯能市立博物館 きつとす／戸田市立郷土博物館／鉄道博物館(さいたま市)／入間市博物館ALIT／旧石川組製紙西洋館／旧黒須銀行／造幣さいたま博物館／埼玉県立近代美術館／浦安市郷土博物館／世田谷区立次大夫堀公園民家園／松岡美術館／新宿区立漱石山房記念館／バルテノン多摩ミュージアム／くいたち郷土文化館／国立印刷局 お札と切手の博物館／慶應義塾大学／八王子市絹の道資料館／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／桑都日本遺産センター八王子博物館／東京家政大学博物館／紙の博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／昭和館／船の科学館／消防博物館／田端文士記念館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／横須賀美術館／神奈川県立歴史博物館／川崎市岡本太郎美術館／箱根町立郷土資料館／ニュースパーク(日本新聞博物館)／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／横須賀市自然・人文博物館／小林古径記念美術館／富山県(立山博物館)／富山県水墨美術館／高志の国文学館／小松市立宮本三郎美術館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗朝倉氏遺跡資料館／敦賀市立博物館／山梨県立美術館／長野市立博物館／高橋まゆみ人形館／松本市時計博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／松本市立博物館／大垣市守屋多々志美術館／岐阜県博物館／大垣市日本昭和音楽村江口夜詩記念館／中津川市鉱物博物館／大垣市墨俣さくら館／スイピアセンター 学習館／大垣市立図書館／輪中館／輪中生活館／大垣市奥の細道むすびの地記念館／大垣市歴史民俗資料館／スイピアセンター 文化会館／郷土館／多治見市モザイクタイトルミュージアム／大垣城／金生山化石館／赤坂港会館／旧清水家住宅／墨俣一夜城(墨俣歴史資料館)／東御門・巽櫓／静岡市歴史博物館／田原市博物館／豊橋市二川宿本陣資料館／碧南市藤井達吉現代美術館／刈谷市歴史博物館／彦根城博物館／滋賀県立琵琶湖博物館／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／向日市文化資料館／大阪市立東洋陶磁美術館／大阪国際平和センター(ピースおおさか)／貝塚市立善兵衛ランド／造幣博物館／大阪市立科学館／兵庫県立歴史博物館／神戸ビーブ館／小林一三記念館／姫路市立美術館／但馬牛博物館／奈良文化財研究所／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立宍道湖自然館ゴビウス／島根県立美術館／みよし風土記の丘ミュージアム(広島県立歴史民俗資料館)／ふくやま文学館／造幣局広島支局造幣展示室／広島市現代美術館／広島県立歴史博物館／湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)／UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)／中原中也記念館／萩博物館／高松市公文書館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市美術館／菊池寛記念館／高松市埋蔵文化財センター／高松市平和記念館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／上島町岩城郷土館／愛媛県総合科学博物館／高知市立自由民権記念館／高知県立坂本龍馬記念館／高知県立歴史民俗資料館／高知県立美術館／横山隆一記念まんが館／嘉麻市立織田廣喜美術館／福岡アジア美術館／筑前町立大刀洗平和記念館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県立博物館・美術館／佐賀県多久市／佐賀県立九州陶磁文化館／長崎歴史文化博物館／熊本県立美術館／熊本県立装飾古墳館／熊本博物館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／かごしま環境未来館／鹿児島県歴史・美術センター黎明館／鹿児島県立博物館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」／

ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共同的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。

アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)

Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=p.co.waseda.pocket.curator>



iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>